

大阪府市場だより

大阪府中央卸売市場



総合食品供給基地

第358号 令和3年12月27日
発行 大阪府中央卸売市場協会 (茨木市宮島1-1-1水産棟3階)
連絡先 TEL:(072)636-3698、FAX:3699、メール:office@fu-ichiba.jp
U R L https://fu-ichiba.jp



常駐代表者会議

標記会議(山口秀雄議長)が12月16日に運営協議会(次ページに記載)の続会として大阪キャッスルホテルで開催されました。その議事概要は次のとおりです。

■議題1(府からの報告) ○令和3年度の取扱高

市場全体の取扱高(速報値)は、金額ベースで前年度比約204億円、34%の減少。直接集荷は金額ベースで前年度比約4.7億円、59%の増加。

○9月定例府議会の質疑 【環境委員会】

- ・藤村昌隆議員(公明:平野区)「市場の利用料金の減免について」
- ・岡沢龍一議員(維新:枚方市)「市場の再整備における賑わい機能について」
- ・みよしかおる議員(維新:交野市)「新しい市場について」(意見開陳)

【本会議一般質問】

- ・前田洋輔議員(維新:八尾市)「市場の再整備における物流機能の強化について」
- ↓(南都部長谷弁)「西日本の食品流通の中核を担い、環境にも配慮した先進的な市場となるよう具体的に検討を進める。」

○その他

- ・南海トラフ巨大地震を想定した事業継続計画(BCCP)に基づく情報伝達訓練を来年1月17日前後に実施予定。
- ・不法占拠問題について、先月下旬に明渡し同意をとりつけ作業に着手。

■議題2(管理Cの報告)

○活性化事業(ハード事業)

近郊売場買出人専用駐車場青果エリアの屋根整備。契約締結次第着手し、令和4年3月に竣工予定。

○活性化事業(ソフト事業)

- ・イベント出店(1月) 大阪モノレール万博公園駅構内(協力:タカシヨク)
- ・子ども食堂(こなら×徳島県)(2月12日) 食育ワークショップ(阿波おどり、焼きいも等)を実施。(協力:徳島県関西本部)

○維持補修事業

11月17日まで163件、約4600万円の事業を実施。施設老朽化で大きく増加。

○府依頼事業

冷蔵庫棟1階プラットホーム床改修工事は完成。水産仲卸A棟低圧共用幹線設備の改修及び冷蔵庫棟冷凍設備の改修については、来年1月に着手予定。

○ごみ関連

- ・不法投棄 11月は6件で、対策開始前に比べて約96%の減少。
- ・青果くず排出 11月は排出量・処理費用とも前年比で約79%の増加、累計でも約22%の増加で、現在も増加傾向。SDGsの推進・フードロス抑制の観点からも削減に努める。

・木製廃棄パレット排出

11月は1日当たり294枚で、前年度に比べ減少傾向。

次ページに続く



絵:「いちご」山本美早紀(大阪北部中央青果(株))

年末対策協議会

水産物卸協同組合(榎本昭弘理事長)では、12月9日に、役員のほか管理C、府、卸、運送各社等が参加して、業務・施設年末対策協議会が開催されました。管理Cから年末年始対策(前ページ参照)の説明があり、協議されました。理事長からは「とにかく安全が大切なので、事故には十分に注意してほしい。なお、年始は駐車場の清掃がないので、ゴミの管理については留意いただきたい。」との話がありました。

青仲青年会の活動

青果卸売協同組合青年会(MTMの会)は23日に茨木市社会福祉協議会へ林檎、みかん、甘藷各10ケースを寄付しました。



※左より
坂井明洋(榎北清商店代表取締役社長)
熊本雅史(榎北部蔬菜四番代表取締役)
平野貞一・会長(榎ヒラノ代表取締役)

北冷からお知らせ

北部冷蔵サービスセンターの年末・年始の営業については下記のとおりです。引取りは、下記の営業時間内(時間厳守)でお願いします。なお、荷役作業の安全を図るため、冷蔵庫前の道路を閉鎖するとともに、マグロ以外の1階プラットホームの通行(歩行)を禁止します。連絡は、FAX:072-636-3399、内線3399までお願いします。

大阪府新型コロナウイルス対策本部会議の要請(令和4年1月1日から1月31日まで)

- 【府民の皆様へ】
○感染防止対策(3密の回避、マスク着用、手洗い、こまめな換気等)の徹底
○会食を行う際は、次の4ルールに留意すること
・同一テーブル4人以内、2時間程度の飲食、
・ゴールドステッカー認証店舗を推奨、マスク会食の徹底
○特に、新年会や成人式前後の懇親会など、多人数が集まる場合は、上記のルールを徹底
- 【企業の皆様へ】
○在宅勤務(テレワーク)、時差出勤、自転車通勤等、人との接触を低減する取り組みを進めること
○休憩室、喫煙所、更衣室などでマスクを外した会話を控えること
○業種別ガイドラインを遵守すること

	12月31日	1月3日	1月4日
作業	・宵出しは通常 ・朝、今出しは3時から10時まで ・入庫は10時まで	・12月31日までに受付けた宵出し出庫のみ ・3日は0時から5時まで	・12月31日までに受付けた宵出し出庫のみ ・4日は3時から4時まで
オーダー	・1月3、4、5日の宵出しは10時まで ・以後のFAXは5日の朝出し	・1月5日のオーダーの受付はFAXのみ	・1月5日のオーダーの受付はFAXのみ

新着図書案内



- 純平、考え直せ 奥田 英朗 著 光文社文庫
- 星のかけら 重松 清 著 新潮文庫
- 台湾を築いた明治の日本人 渡辺 利夫 著 産経NF文庫
- 人間の絆 上・下 サマセット・モーム 著 新潮文庫

来月のお知らせ

- 水産新年互礼会 1月5日4時40分より、せり場で開催されます。
- 常駐代表者会議 協会主催の新年互礼会にかえて1月5日8時半より管理棟で開催されます。
- 茨木神社 十日戎祭り 1月9日～11日の9時～22時で実施されます。
- 奉納 1月8日8時より同神社で行います。
- 宝恵籠市場内練行 1月11日9時半より管理棟からスタートします。

○防災訓練

1月17日前後に南海トラフ巨大地震を想定したBCPPに基づく情報伝達訓練が実施されます。○安全運転講習会 1月21日午前11時より管理棟で開催します。皆様奮っての参加をお願いいたします。

安全運転講習会
日時:令和4年1月21日(金) 午前11時～12時
場所:管理棟7階大会議室
講師:大阪府茨木警察署交通課

③ 受講の際には、「安全運転講習会受講カード」をお持ちの方は持参して下さい。

大阪府中央卸売市場協会 安全部会

卸売業者取扱高

《12月・単月》

	種類	数量(トン)	前年比(%)	金額(千円)	前年比(%)
青果	野菜	10,472	99.7	2,017,939	106.4
	果実	5,035	99.0	1,551,517	111.3
	小計	15,507	99.5	3,569,456	108.5
水産物	生鮮水産物	1,506	95.3	1,431,586	104.7
	冷凍水産物	203	86.8	290,808	99.4
	加工水産物	891	98.1	1,081,510	100.1
	冷凍食品	322	98.6	173,757	99.0
	小計	2,922	95.8	2,977,661	102.1
総計		18,429	98.9	6,547,117	105.5

《4月～12月・累月》

	種類	数量(トン)	前年比(%)	金額(千円)	前年比(%)
青果	野菜	77,314	99.2	15,946,734	89.8
	果実	32,884	106.1	12,493,489	102.0
	小計	110,198	101.1	28,440,223	94.8
水産物	生鮮水産物	12,043	95.3	9,734,413	94.6
	冷凍水産物	1,553	83.1	1,900,655	93.4
	加工水産物	7,170	95.6	7,705,708	96.9
	冷凍食品	2,587	98.9	1,336,189	99.3
	小計	23,353	94.9	20,676,965	95.6
総計		133,551	100.0	49,117,188	95.1

安全部会（年末年始対策）

みんなで力を合わせて安全・安心な明るい市場!

- 防犯
 - 監視は厳密に!
 - 現金・商品管理は厳密に!
 - みんなで協力防犯!
- 交通安全
 - 駐車運転、通風の物品取扱いの禁止
 - 駐車運転 [50km/h]の遵守、交差点では一時停止
 - 駐車は正しく……買出車の最後尾
 - ※フォワード・ターレット運転中の誤解・スマホ使用厳禁
- 火災予防
 - ガスの元栓、たばこの始末、可燃物の整理
- 清掃
 - ゴミの分別禁止!
 - ゴミ箱は必ず分別
 - 生ゴミ
 - プラスチック類
 - ペーパー・ペットボトル
 - 廃棄パレット
 - 廃棄ステロール

（連絡先）正門警備室 2005



『業務用食品』にも食品表示が必要です!

食品表示は、消費者が商品を購入する際の重要な情報源であり、その表示方法は食品表示基準により規定されています。

業者間取引が主である市場においても、食品表示は無関係ではありません。

そのため、一般消費者向けの食品（一般用食品）に表示義務があるように、業務用食品にも一定の表示が義務付けられています。

2年4月より完全義務化。製造や加工を行わない業者も例外ではありません。

ここで言う『業務用食品』とは左上図で示す場合を指し、卸売先でどのように扱われるかが不明な場合は業者間取引であっても一般用食品と見なされます。

◎業務用食品の表示事項 一般用食品の表示事項【左表】のうち、業務用食品にも必要な事項を赤字で示しました（例外あり）。

【囲み枠】の事項は容器包装への表示が必須です。その他の事項は送り状や納品書等への記載でも構いません。

分類	必要な表示事項
生鮮食品	名称、原産地 <small>(対象食品のみ)</small> 生食用魚介類/生かき/ふぐに関する事項 、水産物を解凍した旨、養殖された旨、しいたけの栽培方法など
加工食品	名称、原材料名、添加物、原料原産地名 （輸入品は原産国名）、内容量、 消費(賞味)期限 、 保存方法 、食品関連事業者の名称及び住所、 製造者等の名称及び住所 、栄養成分表示 <small>(対象食品のみ)</small> アレルギー 、 ゆでがに/ふぐ加工品に関する事項 など

赤字：業務用食品にも必要な事項 囲み項目は容器包装への表示が必須

◎表示違反の場合は…

改善指示や回収命令等が出され、重大な影響を及ぼす場合には罰則が科されることもあります。仕入品の表示や伝票等を必ず確認し、業者向けの商品であっても、正しい食品表示と情報の伝達を行います。



事前の売場見学や有機野菜に関する学習等を通して学生が考えた、普段とは一味違うメッセージ性の強いPOPに足を止め、有機野菜を手にとられる消費者の姿も見られました。年明け1月に検証結果の発表会を行う予定です。（協力：林田商店）

場内事故等発生状況

区分	令和2年	令和3年	
	4月～11月	4月～11月	
事故	人身	3	1
	損	27	26
	その他	-	-
事件	小計	30	27
	暴力	-	-
	その他	24	12
盗難	小計	24	13
	商品	1	1
	金銭	-	-
救護者	小計	1	1
	急病	2	12
	負傷	9	3
合計	66	56	

(管理センター調べ)



12月10日に協会会議室で、府と警備・清掃部門を加えて、安全部会(西田景典部会長)が開催されました。管理センターより、防犯、車両規制、火災予防、ごみ(清掃)、エレベーター運転、駐車場のチェーン開閉、門の開閉、場外道路渋滞対策の各項目について年末に実施する内容の報告があり、了承されました。

部会長からは「感染防止対策の徹底と、少し注意すれば避けれた事故が多かったようなので、日頃からの安全運転を働きかけてほしい。」との話がありました。

会議では、「接触事故があれば些細な事故でもすぐに警備室に連絡すること」、「西2号門は出口専用の一方通行であり、逆走しないこと」、「コロナに罹患した場合は、すぐに府又は管理センターに連絡すること」といった意見、依頼が出されました。

大学連携

12月4日に大阪成蹊大学経営学部経営学科食ビジネスコース2年次の学生23名が、京阪百貨店すみのどの店の野菜・果物売場において、消費が伸び悩んでいる有機野菜販売の課題解決に向けたPBL(課題解決型学習)を実施しました。

消費者に有機野菜の購買意欲を高めていただくため、その魅力をPRするPOPを付けて販売し、その効果を検証するものです。

前ページより続く

更なる削減を目指して
 ①外部の持ち込み禁止
 ②利用可能なパレットの再利用を徹底する。

○カラス対策

固定式捕獲籠が大きな成果をあげ689羽(過去最大)を捕獲。
 ※昨年は1年間で245羽。

○禁煙対策

通告書交付(違反者)は、274件(うち場外が66件)、警告書交付(再違反者)は26件(むらに累犯で入場禁止になるので注意)。

条例違反の喫煙コーナーの改善を保健所に報告。
 ※改善内容

喫煙コーナーを12か所から9か所に減らすとともに屋外へ移設。

○市場施設等再整備構想策定委員会

建替えに向けた大阪府の方針を見極めながら対応。府に対して基本計画策定等の大まかなスケジュール感を示すよう依頼。

○その他

・西2号門逆走車両(フォークリフト、ターレット)への警備員による規制指導(12月24日~30日)
 ・市道宮島2号線バリケード撤去に伴う代替措置

(ポストコーン、信号機設置、道路改良等)について、引き続き道路管理者、警察と協議。

○ハブ市場に向けての意見交換会

転送・中継拠点としてのハブ化整備構想に向けた運送事業者4社との意見交換会を開催。
 (協力: J A全農岐阜、J Aサポート岐阜、北果)

■議題3(協会からの報告)

○計量部会(三木博司部会長)

10月に水産物卸協同組合所属の事業者の計量器検査を実施。127台のうち6台が不合格。11月に4卸、北冷、三十三会所属の事業者の検査を実施。50台のうち3台が不合格。不合格のものは適切な対応を要請。

なお、青果卸売協同組合所属の事業者の検査は、3月に実施する予定。

○安全部会(西田豊典部会長)

年末年始対策を確認。詳細を次ページに掲載。

■その他

・新年の常駐代表者会議は新年互礼会にかえて植田協会展理事長出席のもと実施。
 ・茨木神社の十日戎祭の日程と青果及びマグロの奉納を行うことを報告。

運営取引業務協議会

12月16日9時から、大阪キャッスルホテルで標記会議(小野雅之会長(摂南大学教授))が開催されました。

冒頭、南部環境農林水産部長より「市場を取り巻く環境は大きく変化しており市場機能の強化が不可欠。民間資本を活用した建替え再整備の検討に取り組みとともに職場環境の改善にも資するよう留意したい。」との話がありました。

■議題1(経営展望の進捗状況と評価)

7月に開催された「活性化協議会」で示された資料が報告されました。

委員から「荷捌き・積込みスペースの充実にむけた状況はどうか」、「食材や料理についてネット配信できないか」といった意見がでました。

府から「管理センターの協力を得て今年度中に近郷売場の駐車場にテント型の屋根を設置予定」、「食育に関するオンライン講義などの実績があるので、ネット配信も検討する」といった回答がなされました。

会長からの「目標に向けて着実に取り組んでくれてる」との発言で締めくくられました。



■議題2(経営戦略(案))

計画的で安定的な市場運営を行えるよう、22年から26年までについて開設者の中期経営計画となる経営戦略を新たに策定すること、その中に建替えによる再整備の検討の推進を経営方針のひとつに位置づけたこと、19年度に市場会計が黒字化し、今後ともそれを維持していくことなどが大阪府(開設者)から説明されました。

委員からは「営業しながらの建替えになるので、利用者の不便にならないように留意してほしい」、「産地サイドからみて物流改善になるように検討してほしい」といった意見が出ました。

これに対して、府から「来年度から2年程度で建替えのための基本計画を策定することになると思うので、その検討のなかで留意していきたい。」といった回答がなされました。
 この案を踏まえ、府の来年度予算の成立後に経営戦略を策定することについて、了承されました。

■報告(業務規程の改正)

市場の競争力をより一層高めるため、せり物品割合の指定や相対取引の知事承認の廃止など、さらなる規制緩和を行う業務規程案について、「青果取引委員会」及び「水産物取引委員会」から異議なしの決議を得たことが報告されました。

今後、来年1月まで取引参加者への意見募集がなされ、2月の定例府議会において議決が得られれば、4月から施行される予定です。

